

市川市
浅野ふみ子

柏市
加藤英雄

松戸市
みわ由美

船橋市
丸山慎一

物価高騰から くらしをまもれ!

日本共産党
9月県議会

共産党、4年ぶり代表質問

4議席に前進した日本共産党千葉県議団は、代表質問にたちました。

オスプレイ配備撤回を

オスプレイの構造的欠陥を事実上認める米海兵隊報告書をもとに、「木更津への暫定配備、整備拠点化撤回を国と米軍に求めるよう」要求。県は「国が構造上の欠陥がないことを確認した」と国の言いなりです。

新湾岸道路(第2湾岸道路)に反対

日本共産党は「大規模公共事業で企業の利益を後押しする一世代前の古い考えの転換」を迫りました。知事は「生活密着の道路整備に努める」と述べざるを得ませんでした。

人権と尊厳を守れ

多様性尊重条例「骨子案」には、「人権」の文言が一切なく、差別禁止も罰則もありません。日本共産党は「人権と尊厳を守るのが県の責務」と指摘。知事は「その人らしく活躍できる社会」と強弁しました。

高齢者の補聴器購入費補助を

片耳数万円から数十万円といろいろあり、高額な補聴器を使わなければならない高齢者は負担が大変です。厚労省も難聴は「認知症の危険因子の一つ」としています。日々の暮らしで人と話せ、心身ともに健やかに過ごすことはとても大切です。

千葉県議団
ウェブサイト



日本共産党千葉県議会報告 2023年 秋季号

控室：千葉市中央区市場町1-5千葉県議会 TEL.043-223-2544

経済再生し、くらしに希望を

3つの改革



日本共産党は、30年におよぶ経済停滞・暮らしの困難を打開する **経済再生プラン** を発表しました。

1 政治の責任で「賃上げ」「待遇改善」を ——人間を大切にする働き方の改革

- 中小企業を直接支援し、最低賃金時給1500円に
- 非正規ワーカー待遇改善法(仮称)をつくる
- 「過労死」生む長時間労働なくし、ハラスメントを一掃

2 消費税減税、社会保障充実、教育費軽減 ——暮らしを支え格差たす税・財政改革

- 消費税は廃止めざし緊急に5%へ、インボイス中止
- 年金増やし、マイナ保険証の強制中止
——社会保障の充実で経済好循環に
- 学費ゼロめざし、まずは半額に。学校給食は無償に

3 気候危機打開、 エネルギー・食料の自給率向上 ——持続可能な経済社会への改革

- 省エネ・再エネ推進、脱炭素・原発ゼロ
- 食と農を守る——食料自給率を早急に50%に。
価格保障と所得補償を

日本共産党
ウェブサイト



志位 和夫
党委員長・衆院議員



はたの 君枝
前衆院議員



さいとう 和子
元衆院議員



県政めざして みなさんの願いに応える

暮らし最優先の県政へ転換し、
公約実現めざして、
県民との懇談や現地調査を
すすめています。

医療関係者と懇談

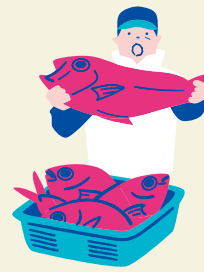
マイナ保険証廃止延期・中止を



健康保険証の廃止・マイナンバーカードとの一本化をめぐりトラブルが相次ぎ「廃止延期・中止」の声が沸き上がっています。医療関係団体との懇談で寄せられた「誤登録は命にかかわる事故が起きかねない」「設備整備にお金がかかる」などの訴えをもとに、県に「保険証廃止の撤回」を国に求めるよう要求しました。

福島原発汚染水・アルプス処理水の海洋放出で 銚子漁民と懇談

銚子市内で9月、福島第一原発事故による汚染水・アルプス処理水の海洋放出について漁業者と懇談しました。キンメ漁を操業している漁師は「まだ異変は確認していない。放出には反対だが政府からの保障に期待せざるをえない」と苦しい胸中を明かしました。



早期の治水対策へ 茂原豪雨災害を視察

9月の台風13号で24時間400ミリに迫る過去最大の豪雨となった茂原市。被災の実情を調査し、避難した女性は「胸元くらいまで水があふれて怖かった。もう、戻れないので新しいところを探さないといけない」と語っていました。

写真上：災害の視察 写真下：自治協懇談



公団・UR家賃 高齢者の減免

自治協役員と懇談

千葉・茨城公団住宅自治会協議会（自治協）と懇談。自治協役員は「家賃が高騰。居住世帯の7割を占める高齢者に重くのしかかり、家賃減免が必要」と強調し「エレベータ設置への支援」を求めています。

県立高校 教科準備室

県の責任でエアコン設置を

県立高校で今夏、エアコンがない教科準備室で業務していた教諭が体調不良で翌朝に亡くなりました。同じ高校の教員は「午前7時で35℃になる。個人で卓上冷風機等を購入している先生もいる」と話しています。県の責任で直ちにエアコン設置を求めました。



県民の願いに応える政党は?!

主な意見書・請願への態度 ○…可決・採択を主張 ×…反対・不採択を主張	共産党	自民党	立憲民主	公明党	国民民主
陸自オスプレイの「予防着陸」に関する原因究明と訓練中止・配備撤回を求める意見書	○	×	×	×	×
健康保険証の廃止を延期し、今の健康保険証の存続を求める意見書	○	×	○	×	×
福島原発の汚染水・アルプス処理水の海洋放出の中止を求める意見書	○	×	×	×	×
消費税率5%への引き下げを求める意見書の提出（請願）	○	×	×	×	×
消費税インボイス制度の中止、廃止の意見書提出を求める請願	○	×	×	×	×

金属スクラップヤード

住民同意の義務付けが必要

全国初のスクラップヤード等規制条例ができました。全国のヤードの約4割、332カ所が県内に集中し、騒音・振動や火災なども発生しています。日本共産党も規制は必要だと考えています。その上で問題点を指摘。ヤードの許可要件として「保管物の高さ」は「規則で定める」としていますが、どの程度の高さの積み上げが妥当なのかすら、県議会には示されていませんでした。また、住民への説明会の開催は明記しているものの肝心の「周辺住民の同意」の義務付けが、すっぱり抜け落ちています。